

平成28年度

事業報告書

〔 自 平成28年4月 1日
至 平成29年3月31日 〕

社会福祉法人 下野市社会福祉協議会

平成28年度社会福祉法人下野市社会福祉協議会事業報告

1. 理事会

| 期 日 | 会 場 | 出席人数 | 内 容 等 |
|------------------------------|-------------------------|--------------|--|
| 第1回 5月27日(金) (午前9:30～) | 市保健福祉センター 「ゆうゆう館」会議室 | 14名 (書面2) | (1) 平成27年度下野市社会福祉協議会事業報告について (2) 平成27年度下野市社会福祉協議会収支決算について (3) 評議員の選任(欠員補充)について 【その他】 (1) 平成27年度日本赤十字社栃木県支部下野市地区収支決算について (2) 平成27年度栃木県共同募金会下野市支会事務費会計収支決算について |
| 第2回 8月26日(金) (午前9:30～) | 市保健福祉センター 「ゆうゆう館」会議室 | 15名 (書面1) | (1) 平成28年度社会福祉協議会収支1次補正予算(案)について (2) 役員改選における理事・監事(学識経験者)の推薦について (3) 評議員の選任(欠員補充)について 【その他】 (1) 社会福祉法人改革への対応について |
| 第3回 9月8日(木) (午前9:30～) | 市保健福祉センター 「ゆうゆう館」会議室 | 13名 (書面3) | (1) 会長及び副会長の互選について (2) 定款第7条第5項に基づく職務代理者の選任について (3) 苦情解決第三者委員の選任について 【その他】 (1) 定款第7条第3項に基づく職務代理者の指名について (2) 定款第7条第4項に基づく職務代理者の指名について |

| 期 日 | 会 場 | 出席人数 | 内 容 等 |
|--|-------------------------|-----------------|--|
| 第 4 回 1 月 2 4 日 (火) (午後 1 : 3 0 ~) | 市保健福祉センター 「ゆうゆう館」会議室 | 1 4 名 | (1) 下野市社会福祉協議会定款の一部変更について (2) 下野市社会福祉協議会定款施行細則の一部改正について (3) 下野市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会運営細則の制定について (4) 評議員の選任 (欠員補充) について 【報告第 1 号】 (1) 第 2 期地域福祉活動計画進捗状況について 【その他】 (1) 第 1 回しもつけ福祉大会について |
| 第 5 回 3 月 6 日 (月) (午前 10:00~) | 市保健福祉センター 「ゆうゆう館」会議室 | 1 4 名 (書面 3) | (1) 下野市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について (2) 下野市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について (3) 下野市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の開催について |
| 第 6 回 3 月 2 8 日 (火) (午前 9 : 3 0 ~) | 市保健福祉センター 「ゆうゆう館」会議室 | 1 4 名 (書面 2) | (1) 平成 2 8 年度下野市社会福祉協議会収支 2 次補正予算 (案) について (2) 下野市社会福祉協議会経理規程の一部改正について (3) 下野市社会福祉協議会契約職員就業規程の一部改正について (4) 平成 2 9 年度下野市社会福祉協議会事業計画 (案) について (5) 平成 2 9 年度下野市社会福祉協議会収支予算 (案) について (6) 下野市社会福祉協議会第 2 期地域福祉活動計画 (案) について 【その他】 (1) 平成 2 9 年度日本赤十字社栃木県支部下野市地区収支予算について (2) 平成 2 9 年度栃木県共同募金会下野市支会事務費会計収支予算について |

2. 評議員会

| 期 日 | 会 場 | 出席人数 | 内 容 等 |
|------------------------------|-------------------------|------|--|
| 第1回 5月30日(月) (午前9:30~) | 市保健福祉センター 「ゆうゆう館」会議室 | 21名 | (1) 平成27年度下野市社会福祉協議会事業報告について (2) 平成27年度下野市社会福祉協議会収支決算について (3) 理事の選任(欠員補充)について 【その他】 (1) 平成27年度日本赤十字社栃木県支部下野市地区収支決算について (2) 平成27年度栃木県共同募金会下野市支会事務費会計収支決算について |
| 第2回 9月5日(月) (午前9:30~) | 市保健福祉センター 「ゆうゆう館」会議室 | 24名 | (1) 平成28年度下野市社会福祉協議会収支1次補正予算(案)について (2) 理事及び監事の選任について 【その他】 (1) 社会福祉法人改革への対応について |
| 第3回 1月27日(金) (午前9:30~) | 市保健福祉センター 「ゆうゆう館」会議室 | 24名 | (1) 下野市社会福祉協議会定款の一部変更について (2) 下野市社会福祉協議会定款施行細則の一部改正について (3) 下野市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会運営細則の制定について 【報告第1号】 (1) 第2期地域福祉活動計画進捗状況について 【その他】 (1) 第1回しもつけ福祉大会について |

| 期 日 | 会 場 | 出席人数 | 内 容 等 |
|------------------------------|-------------------------|------|---|
| 第4回 3月29日(水) (午前9:30~) | 市保健福祉センター 「ゆうゆう館」会議室 | 25名 | (1) 平成28年度下野市社会福祉協議会収支2次補正予算(案)について (2) 下野市社会福祉協議会経理規程の一部改正について (3) 下野市社会福祉協議会契約職員就業規程の一部改正について (4) 平成29年度下野市社会福祉協議会事業計画(案)について (5) 平成29年度下野市社会福祉協議会収支予算(案)について (6) 下野市社会福祉協議会第2期地域福祉活動計画(案)について 【その他】 (1) 平成29年度日本赤十字社栃木県支部下野市地区収支予算について (2) 平成29年度栃木県共同募金会下野市支会事務費会計収支予算について |

3. 評議員選任・解任委員会

| 期 日 | 会 場 | 出席人数 | 内 容 等 |
|------------------------|-------------------------|------|----------------|
| 3月21日(火) (午前10:00~) | 市保健福祉センター 「ゆうゆう館」会議室 | 5名 | (1) 評議員の選任について |

4. 監査会

| 期 日 | 会 場 | 出席人数 | 内 容 等 |
|-----------------------|-------------------------|------|--|
| 5月20日(金) (午前9:30~) | 市保健福祉センター 「ゆうゆう館」相談室 | 2名 | (1) 平成27年度事務事業の執行について (2) 平成27年度各会計収支決算監査について |

5. 地域福祉

(1) 地域福祉事業

| 事業名 | 事業の概要等 | 期日・会場 | 備考 ※【 】は27年度実績 |
|-----------------------|---|----------------------|-------------------------------|
| 地域福祉活動計画の策定 [新規事業] | 住民一人ひとりが、地域で役割を持ちながら相互に支え合い、安心して暮らしていけるまちづくりを目指すため、地域福祉を推進する具合的な計画として、第2期地域福祉計画を策定した。(計画期間平成29年度～33年度) | 策定委員会 5回開催 | 平成29年5月概要版 全戸配布 |
| 地区社協の組織整備 [新規事業] | 地域福祉活動の拠点となる組織整備を図るためにコミュニティ推進協議会を対象に事業説明会を開催し、組織整備に取り組んだ。 ○東方台地地区：平成29年度より世代間交流事業、健康・福祉学習事業を開催する予定。 ○栄町地区：事業内容の再調整を行い協議を進める。 | 友愛館・栄町コミュニティセンター | 東方台地地区 6回開催 栄町地区 2回開催 |
| 災害ボランティアセンターの設置訓練 | 災害時、迅速に福祉救援活動・ボランティア支援活動を行うことができるよう、災害ボランティアセンター運営マニュアルに基づき、職員とボランティアによる設置訓練を実施し、ニーズの対処や様式の記入方法を訓練した。 | 2月11日(土) 下野市役所敷地内 | ボランティア 3名 社協職員 11名 計14名 |
| 福祉マップの作成 | 高齢者・障がい者等の外出機会を促進するため福祉マップ「ふらっと・福まるマップ」の更新等を行い、地域のバリアフリー情報の提供に努めた。 | 通 年 | 一般市民向けに福祉マップに関するアンケートを実施 |

| | | | |
|------------------------|---|-----------------------------------|--|
| しもつけ福祉大会 [新規事業] | 地域住民や福祉関係者等が地域福祉の理解を深め、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指すために開催し、併せて席上において社会福祉の発展に貢献された方々を表彰した。 テーマ：サザエさん一家は、幸福みつけの達人ぞろい 講師：増岡 弘氏 | 2月18日（土） 国分寺公民館大ホール | 来場者数 約140名 表彰者 ・感謝状（寄付） 5名 ・会長表彰 6団体 ・福祉事務所長表彰1名 |
| ひとり親家庭外出交流事業 [新規事業] | 母子・父子家庭のひとり親家庭を対象に親子の交流と親睦を深めるため、情報交換や子育ての悩みを共有できる機会を提供した。 | 8月6日（土） 東京ディズニーランド | 参加者 31名 |
| 一般フリートレーニング事業 | 40歳以上の市内居住者を対象に、健康維持のため、器具を使ったトレーニングを実施した。 ・指導者 健康運動指導士 ・利用料 3,000円／11回 | 毎週 月曜日から金曜日 ゆうゆう館 筋力トレーニング室 | 延べ利用者2,023名 【1,343名】 チケット購入者 延べ 205名 【141名】 |
| 緊急食料等支援事業 | 緊急一時的に食料に困窮する市内に居住する方に、必要最小限の食料の給付を行った。 | 通 年 | 利用者 6名 |

（2）高齢者福祉事業

| 事業名 | 事業の概要等 | 期日・会場 | | 備考 ※【 】は27年度実績 |
|------------------------|---|--------|----------------|-------------------|
| 出会いふれあいサービス (市委託事業) | 市内の70歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、各会場においてボランティアの協力により、様々なレクリエーション・会食・入浴などを実施し、参加者のコミュニケーション、生きがい活動を実施した。 (平成28年度末で事業終了) | 各地区月1回 | | 合計 824名 【796】 |
| | | 第1火曜日 | 国分寺地区 ゆうゆう館 | 延べ 403名 【377】 |
| | | 第2火曜日 | 石橋地区 ゆうゆう館 | 延べ 235名 【273】 |
| | | 第3金曜日 | 南河内地区 ふれあい館 | 延べ 186名 【146】 |

| | | | |
|-------------------|--|-----|------------|
| ひとり暮らし高齢者の見守り支援事業 | ひとり暮らし高齢者に対し行政と地域包括支援センターとの連携を図りながら安否確認システム等を活用し、日常生活の見守を実施した。 | 通 年 | 実態把握数 249件 |
|-------------------|--|-----|------------|

(3) 障がい児者福祉事業

| 事業名 | 事業の概要等 | 期日・会場 | 備考 ※【 】は27年度実績 |
|----------------------|--|----------------------|--|
| 障がい者スポーツ教室 | 心身障がい者及び障がい者団体を対象に、栃木県障害者スポーツ協会、ボランティア等の協力を得て、ニュースポーツの普及と障がい者の交流を図った。 ・種目 コントロールアタック、卓球バレー フライングディスク (アキュラシー) | 6月11日(土) 石橋体育センター | 参加者 75名 【74名】 |
| 障がい児者交流会 | 心身障がい児者とその家族及び障がい児者団体を対象に、民生委員児童委員・ボランティア等の協力を得て開催した。音楽リトミック、ミニゲームを通して障がい児者とその家族の親睦を図った。 (大玉ころがし、ビーチボールホッケー・投げるが勝ち) | 9月10日(土) 国分寺公民館 | 障害者・家族 84名 ボランティア 13名 講師、手話通訳 2名 計99名 【102名】 |
| 就労継続B型事業所なのはな・すみれの運営 | 在宅の障がい者に作業や集団生活を通じ、地域社会での自立就労を促進し生活訓練等を行った。 ◎作業内容 ・箱折り、ネームタグ、施設外就労訓練、車部品、説明書の袋詰め等、ベビーバンド、緩衝材、おもちゃ部品 | なのはな事業所 | 利用者 16名 【12名】 |
| | | すみれ事業所 | 利用者 8名 【8名】 |

(4) 児童・青少年福祉事業

| 事業名 | 事業の概要等 | 期日・会場 | 備考 ※【 】は27年度実績 |
|---------------------|--|--|--|
| 安全帽子購入助成事業 | 市内12小学校新入学児童を対象に、児童の交通安全・事故防止を目的に学校指定の安全帽子購入費用の助成を行った。 | 3月交付 市内小学校 | 575名 【563名】 |
| 福祉活動費助成事業 | 市内小中学校及び高校を対象に、福祉への理解と関心を高めるとともに、児童・生徒への福祉活動啓発を目的として、50,000円の助成を行った。 | 年間 市内小・中学校・高校 | 17校 【17校】 |
| 親子ふれあい事業 | 親子や仲間が協力しあい、イベントを通して福祉を身近に感じることで思いやる心を育てることを目的に実施した。 ①体験内容 ・炊き出し訓練 ・点字とふくしクイズ ・高齢者との昔あそび ②体験バスツアー ・盲導犬体験・災害体験 ・高齢者擬似体験 ・介助犬についての講話 | <全2回> ①7月9日(土) ゆうゆう館会議室 ②7月16日(土) 東日本盲導犬協会 栃木県防災館 | ①参加者46名 (大人21名、子供25名) ②参加者41名 (大人20名、子供21名) 合計87名 【76名】 |
| 登下校時における子どもたちの見守り活動 | 児童の安全や犯罪防止活動の一環として、通学路等の見守り活動を推進していくため、老人クラブを対象に事業説明会を開催した。 平成29年度より単位老人クラブで活動を実施する。 | 通年 | 3回開催 |

(5) 福祉教育・啓発

| 事業名 | 事業の概要等 | 期日・会場 | 備考 ※【 】は27年度実績 |
|----------------|---|--|--|
| ふくし移動講座 | <p>主に学校を対象に、福祉に対する理解や関心を深めるきっかけづくりとして様々な福祉学習プログラムを提供し、福祉推進を目的とした移動講座を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・視覚障がい者による講話と点字学習、アイマスク体験 ・聴覚障がい者による講話と手話体験 ・車イス体験 ・高齢者擬似体験 | <p>通 年</p> <p>市内各小学校、企業</p> | <p>小学校 10校 企業 1社 【9校】</p> <p>延べ 54回 【55回】</p> |
| 実習生・職場体験学習受入事業 | <p>職場体験学習を希望する学生に対し、現場実習の場を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校名 獨協医科大学 2名 獨協看護専門学校 2名 栃木県立衛生福祉大学 3名 国際医療福祉大学 1名 石橋中学校 2名 国分寺中学校 4名 | <p>年 間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターこくぶんじ（5月10日、12日・6月21日～23日） ・社協事務所（3月22日～24日） ・デイサービスセンターのぞみ（6月13日・11月9日～12日） | <p>実習生14名 【6名】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○包括支援センター 獨協看護、獨協医科大学、衛生大学 ○社協事務所 国際医療大学 ○デイサービスセンター 石橋中、国分寺中 |

(6) ボランティア関連事業

| 事業名 | 事業の概要等 | 期日・会場 | 備考 ※【 】は27年度実績 |
|---------------|--|-------|---|
| ボランティアセンターの運営 | <p>ボランティア活動についての相談受付、活動紹介、情報の提供及びボランティア保険の取扱いを行った。 またボランティア活動推進のためのボランティア育成・広報啓発活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動に関する相談対応件数 47件 【65件】 ・上記相談に関しての紹介件数 31件 【31件】 <p>◎社協・ボラセン事業に関するボランティア調整、派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出会いふれあいサービス 3地区×12回実施 …36件、延べ555名 ・障がい者スポーツ大会 11名 ・障がい児者交流事業 13名 ・親子ふれあい事業 10名 ・ふれあいふくし運動会（南河内地区）6名 ・ふくし移動講座 205名 ・しもつけふくしフェスタ 26名 | 通年 | <p>延べ登録者数</p> <p>(個人) 41名 【23名】</p> <p>(団体) 73団体 【72団体】</p> <p>合計 2,133名 【2,328名】</p> |

| | | | |
|------------------|---|---|----------------------|
| 傾聴ボランティア養成講座 | 相手の気持ちに寄り添い、話しに耳を傾けて心をこめて聴く「傾聴」の対話やスキルについて、ワークショップ形式で学習し、ボランティア活動に限らず市民活動や日常生活においても生かせるような講座を開催した。 | <全5回> 7月7日(木)・14日(木)・21日(木)・28日(木)・8月4日(木) 生涯学習情報センター(共催) | 参加者17名 【20名】 |
| ボランティア養成講座 | 改めてボランティアについて学びたい方や興味のある方を対象に、国際医療福祉大学の石准教授を招き、ボランティア活動の基本的なルールや心構えについて講義やグループ討議を行った。 | 6月24日(金) ゆうゆう館会議室 | 参加者29名 【ビギナー講座3名】 |
| ジュニアふくし体験学習 | 子どもたちの福祉への関心や理解を高め、ボランティア活動への参加のきっかけ作りを目的として、市内の小学4・5・6年生を対象に「赤い羽根共同募金について考える」をテーマに実施し「助け合い、思いやり」の大切さを学習してもらった。 | 7月29日(金) ゆうゆう館会議室 | 参加者34名 【34名】 |
| 手話講習会 (入門コース) | 手話を通じて聴覚に障害のある方を理解し、ボランティア活動への関心を高めるため、入門コースとして地名や家族表現、日常会話等の基本的な手話表現の学習を行った。 | <全10回> 10月3日(月)～ 12月12日(月) ゆうゆう館会議室 | 参加者8名 【13名】 |
| 災害ボランティア養成講座 | 震災や水害等を踏まえ、地域において災害に備えるべき知識や支え合いの意識を高めることを目的として、地域に潜む危険性を探り、日頃から災害に対する意識を向上させるため災害図上訓練「DIG」を実施した。 | 1月31日(金) ゆうゆう館会議室 | 参加者22名 【23名】 |
| 音訳ボランティアスキルアップ講座 | 生涯学習情報センターが開催した音訳ボランティア講座のスキルアップとして、録音技術の習得、向上を目指して講座を行った。 | 10月14日(金)・21日(金) 生涯学習情報センター(共催) | 参加者9名 |

| | | | |
|----------------------|--|---|------------------|
| ボランティアセンター 広報紙の発行 | 各講座の募集や報告、ボランティアセンターの紹介、ボランティア活動者・グループの紹介、ボランティア活動保険についての紹介等を掲載し住民に周知した。 | 社協だより「きらり」に掲載 5月・7月・10月 11月・1月・3月 | 各戸配布及び関係機関 窓口 |
|----------------------|--|---|------------------|

(7) 福祉イベント事業

| 事業名 | 事業の概要等 | 期日・会場 | | 備考 ※【 】は27年度実績 |
|---------------------------|---|--------------------------------|--------------|------------------------------|
| 天平の花まつり招待事業 | 市内の老人福祉施設・心身障がい児者施設・精神障がい者施設及び障がい者団体を天平の花まつりに招待し、民生委員児童委員の協力によりアトラクション・昼食会等を開催した。 | 4月8日(金) 国分寺天平の丘公園 花まつり会場 | | 招待数 460名 【482名】 |
| ふれあいふくし運動会 (下野市共催事業) | 老人クラブ連合会・身体障害者福祉会・心身障害児者父母の会等の福祉団体会員及び地域活動支援センターが参加し、民生委員児童委員協議会、ボランティア連絡協議会の協力を得て運動会を実施した。 | 10月7日 (金) (南河内地区) | 南河内 球場 | 参加者数634名 【688名】 |
| | | 10月20日(木) (石橋地区) | 石橋体育 センター | 参加者数425名 【498名】 |
| | | 10月28日(金) (国分寺地区) | 国分寺 B&G | 参加者数247名 【238名】 |
| 第10回 しもつけふくし フェスタ・2016 | 市民の地域福祉に対する理解を高め、人と人とのふれあいの場を提供し、温かいまちづくりを目指して「しもつけふくしフェスタ・2016」を開催し、ふくしスタンプラリーや市民等によるアトラクション発表、ボランティア活動PRや社協事業のPRなどを実施した。 また、広く市民の声を反映するため、検討委員会を設置し事業内容の検討を図った。(委員12名) | 12月3日(土) ゆうゆう館 | | 来場者数 約1,600名 【約1,500名】 |

(8) 福祉サービス利用支援事業

| 事業名 | 事業の概要等 | 備考 ※【 】は27年度実績 |
|---------------------------|---|--|
| 福祉タクシー料金助成事業 (下野市委託事業) | 重度心身障がい児者、精神障がい者を対象にタクシー券を交付した。 ・対象者 障害者手帳1・2級所持者・療育手帳・精神障がい者手帳所持者 ・交付枚数 4枚/月 年間48枚(基本料金相当額) ・延べ利用枚数 6,835枚 【6,144枚】 | 交付者 430名 【349名】 |
| 外出支援(移送サービス)事業 | 在宅の要援護高齢者等に対し、リフト付き車両による医療機関等への送迎を提供することにより、高齢者及び身体障がい者等の利便性の向上を図った。 ・対象者 市内に居住するおおむね65歳以上の高齢者又は身体障がい者で、ねたきり及び常時車イス生活のため一般交通機関の利用が困難な方。 ・利用料 無料 ・条件 家族等の同乗 | 利用者 18名 【15名】 延べ利用回数 76回 【92回】 |
| 福祉バス(ふれあい号)運行事業 | 福祉団体の活動及び社会参加を支援するためバスの運行を行った。 ≪主な事業及び利用団体名≫ ・出会いふれあい事業 ・ふれあいふくし運動会 ・ふくしフェスタ ・老人クラブ連合会 ・就労B型事業所 ・身体障害者福祉会 ・遺族会 ・心身障害児者父母の会 ・ボランティア連絡協議会等 | 延べ利用回数 54回 【54回】 |
| 手押し車の購入助成事業 | 外出に使用する手押し車購入費の一部を助成した。 ・対象者 おおむね65歳以上で手押し車を必要とする方 ・助成額 購入費の2分の1(限度額5,000円) | 利用者 71件 【55件】 |
| 福祉用具等貸出事業 | 本会が所有する福祉用具、備品及びその他イベント用物品等を有効に活用するため貸出しを行った。 ◎貸出用具： 車椅子、福祉体験用具、イベント用具、わたあめ機、ポップコーン機、着ぐるみ 等 | 利用者 車椅子 60件【51件】 イベント用具等 71件【70件】 |

(10) 生活困窮者自立相談支援事業【下野市委託事業】

・生活保護に至る前の第2のセーフティネットとして、生活困窮者の相談を受け、本人のニーズに応じた自立支援計画を策定し関係機関との連携を図りながら支援を行った。

①月別統計

※合計欄の()内は27年度実績

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|----------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|-----|-----------|
| 新規相談受付件数 | 6 | 3 | 4 | 7 | 13 | 7 | 7 | 7 | 8 | 5 | 7 | 9 | 83 (79) |
| 継続相談件数 | 17 | 19 | 14 | 16 | 20 | 23 | 25 | 25 | 28 | 26 | 20 | 31 | 264 (149) |
| 相談延べ件数 | 51 | 63 | 57 | 64 | 87 | 70 | 90 | 99 | 89 | 72 | 66 | 106 | 914 (669) |
| プラン作成件数 | 0 | 0 | 2 | 0 | 2 | 5 | 0 | 3 | 0 | 5 | 0 | 4 | 21 (11) |
| 就労者数 | 0 | 2 | 0 | 2 | 0 | 2 | 0 | 1 | 2 | 3 | 0 | 0 | 12 (13) |

【参考】新規相談者の内訳

| 分類 | 性別 | | | 年齢 | | | | | 属性 | | | | | 相談経路 | | | |
|----|-------|-------|------|------|------|-------|-------|-------|-------|----|------|------|-------|-------|-------|------|-------|
| | 男 | 女 | 計 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳代~ | 認知・高齢 | 知的 | 身体 | 精神 | その他 | 来所 | 電話 | 訪問 | 関係機関 |
| 人数 | 46 | 37 | 83 | 6 | 10 | 23 | 11 | 33 | 26 | 0 | 1 | 3 | 53 | 46 | 16 | 4 | 17 |
| 割合 | 55.4% | 44.6% | 100% | 7.2% | 12% | 27.7% | 13.3% | 39.8% | 31.3% | 0 | 1.2% | 3.6% | 63.9% | 55.4% | 19.3% | 4.8% | 20.5% |

②新規相談内容内訳

- (1) 収入・生活費について (30件) (2) 就職について (17件) (3) 家族関係・人間関係 (17件)
 (4) 病気・健康・障害のこと (5件) (5) ひきこもり、債務、制度に関すること等 (14件)

○家計相談支援事業[新規事業]

・家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、生活再建を支援した。

- ①相談内容 (1) 債務整理 (自己破産等) (2) 支出内容の見直し
 ②プラン作成件数 14件

(11) 相談事業

| 事業名 | 事業の概要等 | 期日・会場 | | 備考 ※【 】は27年度実績 |
|-----------------------|--|---|----------------|-------------------|
| 心配ごと相談事業 (下野市委託事業) | 市民の日常生活上の相談に応じ、適切な助言を行った。 ・相談員 民生委員児童委員、人権擁護委員、行政相談員 ・時間 午後1時30分～3時30分 | 毎月 第1～4月曜日 | 石橋地区 石橋公民館 | 15件 【20件】 |
| | | 毎月 第1～4火曜日 | 国分寺地区 ゆうゆう館 | 22件 【33件】 |
| | | 毎月 第1～4金曜日 | 南河内地区 ふれあい館 | 17件 【21件】 |
| 無料法律相談事業 (下野市委託事業) | 弁護士による無料法律相談(要予約)を実施した。 ・相談員 県弁護士会より派遣 ・時間 午後1時～4時30分 | 年12回 国：4.7.10.1月 石：5.8.11.2月 南：6.9.12.3月 | 国分寺地区 ゆうゆう館 | 38件 【32件】 |
| | | | 石橋地区 石橋公民館 | 26件 【36件】 |
| | | | 南河内地区 ふれあい館 | 24件 【31件】 |
| | | | | |

(12) 資金貸付事業

| 事業名 | 事業の概要等 | 備考 ※【 】は27年度実績 |
|----------|--|---|
| 小口資金貸付事業 | 低所得者及び生活困窮者の市民に対して、生活費等の必要な資金を貸付けることにより、経済的自立及び生活意欲の向上を図った。 ・貸付限度額 30,000円(無利子) | ・相談件数 28件 【39件】 ・貸付数 17件 【23件】 |

| | | |
|-------------------------|--|---------------------------------------|
| 生活福祉資金貸付事業 (県社協委託事業) | 低所得・障がい者・高齢者・生活困窮・避難世帯等を対象に資金の貸付と民生委員による必要な援助指導を行うことにより、経済的自立と生活意欲の向上を図った。 ・資金の種類「総合支援資金」「福祉資金」「緊急小口資金」「教育支援資金」 | ・相談件数 19件 【21件】 ・貸付数 2件 【0件】 |
| 行路人援護事業 | 行路人に対し交通費の貸し付けを行った。 ・貸付限度額 300円 | 貸付件数 7件 【11件】 |

(13) 会員募集

| 事業名 | 事業の概要等 | 期日 | 備考 ※【 】は27年度実績 |
|--------|--|-------|---|
| 社協会員募集 | 市民の福祉ニーズに応え、地域福祉の向上と事業推進をするため、自治会・企業等の協力を得て会員募集を行った。 ・会費の種類 ＜普通会員＞ 12,809,700円 【12,822,800円】 ＜特別会員＞ 732,000円 【777,000円】 合計 13,541,700円 【13,599,800円】 ・普通会員加入率 約81% 【約83%】 | 5月～6月 | ・普通会員 12,852件 【12,879件】 ・特別会員 3件 【2件】 ・法人事業所 182社 【186社】 |

(14) 広報・調査活動

| 事業名 | 事業の概要等 | 期 日 | 備 考 ※(発行、件数等) |
|-----------------------|--|--------------------------------------|---|
| 広報紙の発行 | 市民に向けて社会福祉事業に関する情報等を提供し、社会福祉協議会に対する理解を図るため、広報「しもつけ社協だより」を発行した。 | 年6回発行 5月、7月、 10月、11月、 1月、3月 | 各戸配布及び関係機関窓口 (16,600部発行) |
| ホームページ活用(インターネット情報発信) | 本会ホームページを活用し、事業PRや本会運営に関することなど、インターネットを通じて迅速な情報発信を行った。 | 通 年 | アクセス件数 約6,200件 (月平均 約516件) 情報更新回数 50回 |
| 報道機関の活用(PR) | <p>各新聞社、テレビ局等の報道機関を活用し、本会活動PRのため情報発信を行い積極的にアピールした。</p> <p>6月・ふらっと福まるマップの発行【下野新聞他3社掲載】</p> <p>7月・親子ふれあい事業【下野新聞他2社掲載、TV放映2社】 ジュニアふくし体験学習の取材 【下野新聞他2社掲載、TV放映1社】</p> <p>9月・市老人クラブスポーツ大会 【栃木よみうりタイムス掲載、TV放映2社】 ふれあいふくし運動会【TV放映1社】</p> <p>12月・しもつけふくしフェスタ 【栃木よみうりタイムス掲載、TV放映1社】</p> <p>2月・しもつけ福祉大会【下野新聞他3社掲載、TV放映1社】</p> | 通 年 | <p>下野新聞 4回掲載 読売新聞 2回掲載 栃木よみうりタイムス 7回掲載</p> <p>NHK宇都宮放送局 2回放送 とちぎテレビ 3回放送 栃木ケーブルテレビ 4回放送</p> |

(15) 共同募金事業

| 事業名 | 事業の概要等 | 期 日 | 備 考 ※【 】は27年度実績 |
|-------------|---|--------|---|
| 共同募金運動の実施 | 市民を対象に一世帯あたりの募金目安額を800円とし募金活動を行った。また、法人・学校・職域・街頭募金を実施した。 ・募金合計 11,517,303円 【11,623,262円】 | 10～12月 | 法人 153社 【159社】 戸別 13,600戸 【13,782戸】 街頭募金・学校募金等 39件 【39件】 |
| 歳末たすけあい配分事業 | 市内福祉施設の入所者及び利用者を対象に歳末見舞品を配布した。 市内在住の70歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に民生委員の協力により歳末見舞品を配布した。 (おせち・切り餅・カイロ等) | 12月 | 施設利用者 1,108名 【1,071名】 ひとり暮らし高齢者 国分寺地区 347名 【323名】 石橋地区 376名 【362名】 南河内地区 237名 【215名】 合 計 960名 【900名】 |
| 災害見舞金の配分 | 市民が火災等の非常災害を受けた際に、その被災世帯に対する見舞金・弔慰金の配分を行った。 ・火災 (全焼2件・半焼2件) ・床下浸水 1件 | 通 年 | 5世帯 【2世帯】 |

(16) 日赤事業

| 事業名 | 事業の概要等 | 期日 | 備考 ※【 】は27年度実績 |
|------------|--|-------|----------------------|
| 日赤社資募集 | 市民を対象に一世帯あたりの目安額を500円とし、日赤社資の募集を行った。 ・社資合計 6,548,250円 【6,538,800円】 | 5月～6月 | 13,141件 【13,121件】 |
| 災害救援物資の配分等 | 市民が主に火災などで被害を受けた際の救援物資の配分及び弔慰金の支給を行った。 ・救援物資交付 1件 | 通年 | 1世帯 【5世帯】 |

(17) 福祉団体の支援

下記団体が実施する活動に対して、助成金を交付し、事務事業の支援を行った。

(1) 事務局および助成金交付団体（合計1,460,000円）

| 団体名 | 助成額 | 主な事務・事業支援内容 |
|----------------|----------|--|
| 下野市ボランティア連絡協議会 | 550,000円 | 活動者相互の交流や情報交換の場の提供、各種事業の開催を通してボランティア活動推進の支援に努める。 |
| 下野市老人クラブ連合会 | 300,000円 | 会員の福祉向上と相互の親睦、資質の向上を図る事を目的とし、社会奉仕・スポーツ大会・老人クラブ大会・福祉のつどい・研修会等の活動を行い、諸団体との交流を行う。 |
| 下野市身体障害者福祉会 | 260,000円 | 障がい者の福祉向上と会員相互の親睦、資質の向上を図り、各種活動を通じ、身体障がい者の福祉を増進する。 |
| 下野市中心身障害児者父母の会 | 100,000円 | 心身障がい児者の福祉の向上を図る事を目的とし、各種活動を通じ諸団体との交流を行う。 |
| 下野市母子寡婦福祉会 | 50,000円 | 母子寡婦福祉会の福祉向上と会員相互の親睦、資質の向上を図る。 |
| 下野市遺族会 | 200,000円 | 英霊の顕彰・戦没者遺族の福祉向上と会員相互の親睦を図る為、追悼式・慰霊祭、各種研修会等を行う。 |

(2) 助成金交付団体 (合計 1, 170, 000円)

| | |
|---------------|-----------------|
| ○自治会長連絡協議会 | (助成額 100, 000円) |
| ○子ども会育成会連絡協議会 | (助成額 100, 000円) |
| ○民生委員児童委員協議会 | (助成額 300, 000円) |
| ○おもちゃの図書館 | (助成額 120, 000円) |
| ○人権擁護委員会 | (助成額 50, 000円) |
| ○特別支援学校合同研究会 | (助成額 200, 000円) |
| ○レクリエーション教室 | (助成額 300, 000円) |

6. 在宅介護サービス事業

(1) 居宅介護支援事業【介護保険事業】

- ・日常生活を営むために必要な居宅サービスが利用できるようにサービス計画の作成を関係する事業者等の連絡調整を行った。

①ケアプラン作成

※【 】は平成27年度

| 事業所名 | 介護支援専門数 | 利用者人数(月別) | | | | | | | | | | | | 合計 |
|-------------------|---------|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--------------------|
| | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
| ケアプランセンター 野市社協 | 常勤5名 | 122 | 125 | 125 | 121 | 126 | 121 | 129 | 127 | 123 | 122 | 125 | 123 | 1,489名 【1,543名】 |

②ケアプラン介護区分別作成人数

| 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 合計 |
|------|------|------|------|------|-------|
| 405 | 459 | 250 | 285 | 90 | 1,489 |

③予防プラン作成人数

※【 】は平成27年度

| 利用者人数(月別) | | | | | | | | | | | | 合計 |
|-----------|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|--------------|
| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
| 12 | 11 | 12 | 12 | 13 | 14 | 14 | 15 | 15 | 14 | 18 | 18 | 168 【140】 |

(2) 訪問介護事業【介護保険事業】

①訪問介護事業

・要介護認定を受けた方に対して、在宅での日常生活が営むことができるように、入浴、排泄、食事等の生活全般にわたる援助を行った。

※【 】は平成27年度

| 事業所名 | 訪問介護員数 (常3名・登11名) | 利用者人数(月別) | | | | | | | | | | | | 合計 |
|-----------|----------------------|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------------------|
| | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
| 訪問介護下野市社協 | 利用者人数(人) | 34 | 35 | 39 | 37 | 40 | 40 | 39 | 40 | 38 | 40 | 41 | 38 | 461 【480】 |
| | 派遣回数(回) | 405 | 401 | 414 | 376 | 407 | 390 | 363 | 362 | 329 | 336 | 349 | 348 | 4,480 【5,582】 |

②ホームヘルプ事業【障害者自立支援事業】

・障がい者が在宅で日常生活を営むことができるように、入浴、排泄、食事等の生活全般にわたる援助を行った。

※【 】は平成27年度

| 事業所名 | 訪問介護員数 (常3名・登10名) | 利用者人数(月別) | | | | | | | | | | | | 合計 |
|-----------|----------------------|-----------|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|---------------|
| | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
| 訪問介護下野市社協 | 利用者人数(人) | 7 | 8 | 8 | 9 | 7 | 10 | 9 | 9 | 8 | 8 | 11 | 8 | 102 【88名】 |
| | 派遣回数(回) | 49 | 52 | 57 | 58 | 47 | 68 | 64 | 55 | 49 | 58 | 64 | 59 | 680 【529名】 |

(3) 通所介護事業【介護保険事業】

- ・介護予防や要介護認定を受けた方に対し、入浴サービス・食事・生活相談等の支援を行った。

※【 】は平成27年度

| 事業所名 | 介護区分 | 利用者人数(月別) | | | | | | | | | | | | 合計 | |
|--------------------|-----------|-----------|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|--------------|
| | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | | |
| 下野市社協デイサービスセンターのぞみ | 規準緩和型サービス | — | — | 3 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 5 | 6 | 8 | 34 |
| | 要支援 1 | 5 | 5 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 3 | 2 | 1 | 44 |
| | 要支援 2 | 15 | 14 | 16 | 16 | 16 | 16 | 15 | 17 | 16 | 16 | 12 | 14 | 13 | 180 |
| | 要介護 1 | 22 | 21 | 21 | 21 | 21 | 21 | 21 | 19 | 19 | 19 | 17 | 19 | 18 | 240 |
| | 要介護 2 | 14 | 15 | 15 | 14 | 17 | 13 | 15 | 15 | 14 | 14 | 14 | 12 | 12 | 170 |
| | 要介護 3 | 7 | 6 | 5 | 4 | 5 | 4 | 4 | 5 | 6 | 6 | 6 | 6 | 7 | 65 |
| | 要介護 4 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 3 | 3 | 4 | 5 | 4 | 4 | 31 |
| | 要介護 5 | 1 | 1 | 1 | 1 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 4 |
| | 合計 | | 66 | 64 | 67 | 63 | 66 | 62 | 63 | 65 | 64 | 61 | 64 | 63 | 768 【757】 |

(4) 生活支援ホームヘルプサービス事業【下野市委託事業】

- ・介護保険及び障害者自立支援法の対象とならない高齢者や障がい（児）者で、日常生活に不安のある高齢者等に対し生活の援助を行った。
- ※【 】は平成27年度

| サービス提供内容 | 利用者人数（月別） | | | | | | | | | | | | 合計 |
|----------|-----------|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----------|
| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
| 生活支援サービス | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 0 【47】 |
| 移動支援サービス | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 12 【9】 |
| 生活サポート | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 0 【0】 |

(5) 地域包括支援センターの運営【下野市委託事業】

- ・地域包括支援センターにおいて、在宅で介護を必要とする者又はその介護者に対し、介護予防サービス計画及び在宅介護に関する総合相談、助言、関係機関との連絡調整を行った。

①月別件数

※【 】は平成27年度

| 事業所名 | 内容 | 利用者人数（月別） | | | | | | | | | | | | 合計 |
|------------|-------------------------|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|----|-----------------|
| | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
| 地域包括支援センター | 予防プラン作成件数 | 108 | 107 | 112 | 115 | 111 | 102 | 108 | 100 | 104 | 56 | 58 | 59 | 1,367 【1449】 |
| | 介護予防・日常生活支援事業チェックシート該当者 | — | 2 | 3 | 8 | 7 | 7 | 11 | 12 | 12 | 50 | 56 | 59 | |

②主な相談内容

| 内 容 | 相 談 内 容 | | | | | | | | | | | | | 合 計 |
|--------|----------|--------------|---------------|-----|------------------|-----|-----|-----|----------------|----|--------------|-----------|-----|---------------|
| | 介護 予防 | 身体全 (ADL) | 生活全 (IADL) | 介護保 | 行政福祉 サー ビス | 訪問相 | 認知症 | 権利擁 | CM 相談・ 援 | 経済 | 精神疾患 知的障害 | ターミ ナル | その他 | |
| 件 数 | 2,344 | 828 | 704 | 496 | 299 | 156 | 152 | 124 | 100 | 44 | 38 | 12 | 308 | 5,605 【5,860】 |

③健康教育事業の開催

※【 】は平成27年度

| 対 象 者 | 会 場 | 参加者人数 | 内 容 |
|-----------------|---|----------------|--|
| 独居高齢者・老人クラブ・希望者 | ゆうゆう館、国分寺公民館、 国分寺小、東小学校、 友愛館、各自治体公民館等 | 774名 【693名】 | 元気になる食事、ストレッチ、認知症サポーター養成講座等、介護予防の一環として、地域に出向き、健康教室を年38回開催した。 |

④元気はつらつ体操事業

| 対 象 者 | 会 場 | 参加者人数 | 内 容 |
|----------------|-------------------------|-------|---|
| 希望者等 [新規事業] | 国分寺公民館、中央コ ミセン、下町公民館 | 70名 | 地域住民が主体となって運動を継続できる団体作りを支援するための体操指導を年29回開催した。 |

⑤ほっと介護教室（3センター合同開催）

※【 】は平成27年度

| 対 象 者 | 会 場 | 参加者人数 | 内 容 |
|-----------|---------------|--------------|---|
| 介護に興味のある方 | ゆうゆう館・薬師寺コミセン | 85名 【97名】 | 高齢者の健康や介護、消費者被害に関することなどの勉強会を行い、将来の介護や健康についての教室を年4回開催した。 |

⑥家族介護交流会（3センター合同開催）

※【 】は平成27年度

| 対 象 者 | 会 場 | 参加者人数 | 内 容 |
|----------------|-----------------------------|--------------|--|
| 高齢者を在宅で介護している家 | ゆうゆう館・特養いしばし・農業公社・オレンジサロン石蔵 | 35名 【76名】 | 交流会に参加することにより、介護から一時的に解放され、身体的・精神的リフレッシュを図る目的で年4回開催した。 |

6. 収益事業

※【 】は平成27年度

| 対 象 者 | 内 容 |
|-------------|---|
| 天平の花まつり会場周辺 | 市内外企業等に協力依頼し、天平の花まつり奉納用のぼり旗の販売を行った。 価 格 8,800円/本 販売額 853,600円 97本 【950,400円 108本】 |